

製品名: FOXM1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86605**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:100-1:200
分子量	Calculated MW:84 kDa; Observed MW:

抗原情報

遺伝子名	FOXM1
別名	MPP2; HFH11; HNF-3; INS-1; MPP-2; PIG29; FKHL16; FOXM1B; HFH-11; TRIDENT; MPHOSPH2
遺伝子 ID	2305
SwissProt ID	Q08050
免疫原	ヒト FOXM1 の組み換えタンパク質

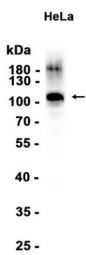
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞増殖に関与する転写活性化因子です。コードされるタンパク質は M 期にリン酸化され、サイクリン B1 やサイクリン D1 といった複数の細胞周期遺伝子の発現を制御します。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2011 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



FOXN1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。